

平成25年度 東部地区小・中学校生徒指導主任等研究協議会実施報告

本年度の東部地区小・中学校生徒指導主任等研究協議会は8月5日（月）に越谷市中央市民会館において開催いたしました。管内全小・中学校の生徒指導主任等294名が参加し、充実した協議会となりました。

<目的>

本年度の生徒指導の重点課題及び当面する生徒指導上の諸課題について研究協議し、「一人一人を大切にし、信頼関係に立つ教育の推進」を図る。

<主催>

埼玉県教育委員会

<参加者>

東部教育事務所管内各小・中学校生徒指導主任、またはこれに代わる者

<会場>

越谷市中央市民会館



全体会の様子



分科会の様子



分科会の様子

<内容>

全体会

- ・講義 「一人一人を大切にし、信頼関係に立つ教育の推進運動」について
埼玉県教育局県立学校部生徒指導課指導主事
- ・実践発表
越谷市立花田小学校
三郷市立早稲田中学校
- ・実践発表の講評及び東部管内の状況等について（東部教育事務所指導主事）

分科会 （9分科会、1分科会6班構成）

- ・各自持参レポート発表、協議
- ・班での課題設定、協議、発表
- ・指導講評（市町教育委員会指導主事・いじめ非行防止支援員）

<本年度の成果>

全体会においては県立学校部生徒指導課指導主事による「一人一人を大切に信頼関係に立つ教育の推進について」の講義、また積極的に生徒指導を推進している小・中学校各1校の実践発表を実施しました。生徒指導課による講義では、以下の点が確認されました。

- (1) いじめ防止について…現状と組織的な取組・対応の必要性、校内研修ツールの活用について等
- (2) 生命を大切にする指導の徹底について…New I'sの自殺防止対策編の活用等
- (3) 暴力行為の現状と暴力行為の防止について…校内指導体制、家庭地域との連携、小中連携のポイント等
- (4) ネットワークと行動連携について…サポートチームの成果、活用について等
- (5) 平成24年度「規律ある態度」達成目標の達成状況について
- (6) 体罰防止の徹底について…児童生徒理解に基づく指導の徹底、体罰事故の根絶を目指して
- (7) 児童虐待防止に向けた学校等における適切な対応について

また午前中の実践発表では小中それぞれの学校の実態から課題を明確にし、全職員が組織として地道にまた継続して積み重ねてこられた実践が具体的に紹介されました。参会した各学校における今後の生徒指導に係る取組に大いに参考になったとの声が多く聞かれました。午後の分科会では、参加者主体の大変活発な情報交換、研究協議が展開されました。